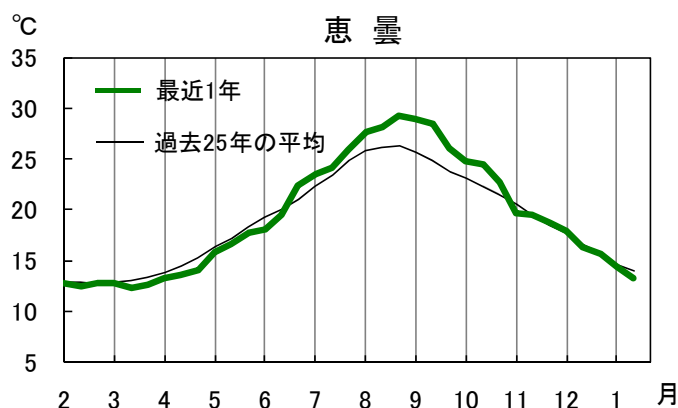
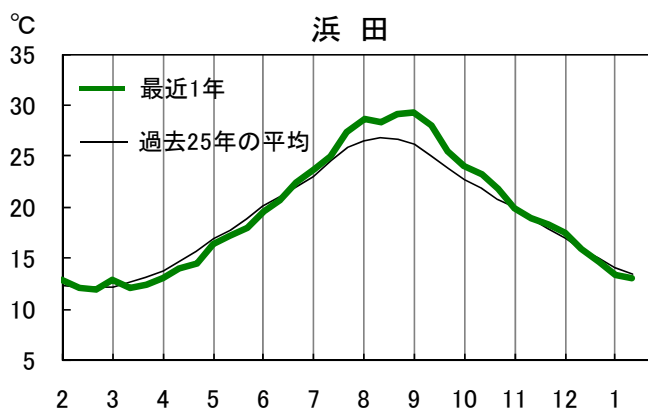




《11～12月の海況》

12 月	月平均	平年差	評 価
浜田	16.0℃	-0.03℃	平年並み
恵曇	16.8℃	+0.05℃	平年並み

沿岸定地水温は、12 月は両地区とも「平年並み」が続きました。年が明け 1 月に入り中旬時点では、浜田地区で「やや低め」、恵曇地区で「平年並み」で経過しています。



《12月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況でした。マアジの漁獲量は平年の 1.8 倍と好調でしたが、サバ類は 6 割と不調であったため、総漁獲量は平年並みでした。西郷地区および浦郷地区では、サバ類、マアジ主体の漁況で、時化の影響により出漁日数が平年の 4 割に止まったため、総漁獲量も平年の 4 割に止まりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地 5 トン以上）ではケンサキイカ主体（全体の 93%）の漁況が続き、その漁獲量は平年の 1.1 倍と平年並みであったため、総漁獲量も平年並みでした。西郷地区（属人 5 トン以上）ではスルメイカ主体（全体の 67%）の漁況に移行したものの、1 隻 1 航海当たりの漁獲量が平年の 3 割であった事に加え、時化により出漁日数が平年の 1 割に止まったため、総漁獲量は平年のわずか 2% と極めて低調でした。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではキダイ、ソウハチ主体の漁況で、1 統 1 航海当たり漁獲量は 15.8 トンと、前年・平年（過去 10 年平均）を約 2 割上回りました。中でも、ソウハチは平年の 3 倍、キダイは平年の 1.9 倍、アンコウは平年の 5 倍の漁獲があり、好調に推移しました。一方、ヤナギムシガレイ、アカムツは、平年の 5～7 割の水揚げに止まりました。

【小型底びき網漁業】

和江地区はソウハチ、キダイが主体の漁況で、1 隻 1 航海当たりの漁獲量は平年を 3 割上回りました。キダイ、ニギス、アカムツなど多くの主要種が平年を上回り、好調に推移しました。一方、久手地区はソウハチが主体で、1 隻 1 航海当たりの漁獲量は平年並みでした。ソウハチ、アンコウ、キダイ、ムシガレイなど主要種の多くが平年並みの水揚げに止まりました。

【定置網漁業】

石見地区ではマアジ主体の漁況でその 1 統当たりの漁獲量は前年の 2.5 倍と好調でしたが、前年最も多かったカワハギ類が前年の 2 割に止まったため、全統の総漁獲量は前年並みでした。出雲地区ではブリ主体の漁況でその 1 統当たりの漁獲量は平年の 3.2 倍と好調でしたが、平年では最も漁獲量の多いスルメイカが不調で平年の 2 割に止まったため、全統の総漁獲量は平年並みでした。隠岐地区ではスルメイカ主体の漁況でその 1 統当たりの漁獲量は平年の 3 倍と好調であったため、全統の総漁獲量は平年の 2 倍となりました。

【釣・縄】

石見地区ではメダイ、サワラ類、クロマグロが主に漁獲され、1 隻 1 航海あたりの総漁獲量は 24 kg で平年並みでした。出雲地区ではサワラ類、ブリ、ケンサキイカが主に漁獲され、1 隻 1 航海あたりの総漁獲量は 29 kg で平年並みでした。隠岐地区ではメダイ、ケンサキイカが主に漁獲され、1 隻 1 航海あたりの総漁獲量は 28 kg で平年を下回りました。

【平成 22 年 12 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	マアジ、サバ類	323 トン	89%	90%	16.1 トン	80%	88%	○
	西郷	サバ類、マアジ	1,468 トン	74%	43%	63.8 トン	184%	119%	◎
	浦郷	サバ類、マアジ	816 トン	60%	33%	45.4 トン	160%	86%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	5 トン	56%	95%	71 kg	80%	121%	◎
	西郷	スルメイカ	0.5 トン	32%	2%	69%	130%	27%	▲
沖合 底びき網	浜田	キダイ、ソウハチ	410 トン	120%	107%	15.8 トン	125%	126%	◎
小型 底びき網	久手	ソウハチ	139 トン	103%	87%	733 kg	115%	107%	○
	和江	ソウハチ、キダイ	296 トン	97%	99%	991 kg	139%	132%	◎
定置網 (大型)	浜田	マダイ・マアジ・チダイ	3 トン	- %	66%	244 kg	- %	32%	▲
	美保関	スズキ・ブリ・ソウダガツオ	106 トン	104%	94%	1,385 kg	111%	108%	○
	浦郷	スルメイカ	42 トン	446%	199%	1,606 kg	446%	216%	◎
釣り・縄	仁摩	メダイ、サワラ類、クロマグロ	12 トン	29%	47%	36 kg	39%	68%	▲
	大社	ブリ、クロマグロ、サワラ類	12 トン	25%	50%	31 kg	30%	64%	○
	西郷	メダイ、ソデイカ	4 トン	31%	36%	34 kg	55%	64%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下